

モデルカリキュラム活用事例

●モデルカリキュラム(6か月訓練 425時間)

【活用事例1】カリキュラム(6か月訓練 425時間)

※6か月あたり425時間以上(OJT:Off-JT=8:2=340時間:85時間 ~ OJT:Off-JT=2:8=85時間:340時間)
8時間/日 → 約54日(425時間の勤務日数)

訓練科名(コース名)	介護サービス実践科(6か月コース)	訓練修了後の関連職種	訪問介護サービス、通所介護サービス、訪問入浴サービス、施設介護サービス	
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につけ、在宅介護業における社会福祉の対象及び介護保険の基礎知識を理解し、日常生活を営むことに支障のある方の生活自立を支援する介護業務に必要な知識と技能を習得する。			
仕上がり像	日常生活を営むことに支援を必要としている高齢者や障害者に対して、生活自立を支援する基本的な介護業務ができる。			
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習(OJT)	介護サービス実習	230		資格取得まで職員同行(常時)、施設内OJT訓練含む
	車両サービス実習	25		同上
	安全衛生作業			各サービス実習に含む
OJT計 255.0時間				
有期実習型訓練の内容	職業能力基礎講習	12		新規採用時研修同等
	安全衛生	6		
	社会福祉と関連基礎知識	58		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
	介護の基礎知識			
	能力評価	10		
学科計 86.0時間				
実技	安全衛生作業	12		
	介護技術I(基礎実技)	42		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
	介護技術II(見学実習)	30		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
実技計 84.0時間				
座学等(Off-JT)計 170.0時間				
有期実習型訓練合計 425.0時間				
主要な設備・教材	調理実習場、介護実習場、入浴実習場、洗濯・乾燥室、トイレ設備、シャンプー台、調理台、入浴装置、電動ベット、車椅子、リフトチェア、ストレッチャー、実習用モデル人形、介護用具類、浴室用具類、寝具類、家事・調理用具類他			

訓練科名(コース名)	介護サービス実践科(6か月コース)	訓練修了後の関連職種	訪問介護サービス、通所介護サービス、訪問入浴サービス、施設介護サービス	
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につけ、在宅介護業における社会福祉の対象及び介護保険の基礎知識を理解し、日常生活を営むことに支障のある方の生活自立を支援する介護業務に必要な知識と技能を習得する。			
仕上がり像	日常生活を営むことに支援を必要としている高齢者や障害者に対して、生活自立を支援する基本的な介護業務ができる。			
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	備考	
実習(OJT)	介護サービス実習	178	変更(時間数短縮) 230→178	
	車両サービス実習	18	変更(時間数短縮) 25→18	
	安全衛生作業			
OJT計 196.0時間				
有期実習型訓練の内容	職業能力基礎講習	60	変更(時間数増加) 12→60	外部研修機関または社内研修 コミュニケーション向上のため外部研修機関活用
	安全衛生	11		
	社会福祉と関連基礎知識	58		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
	介護の基礎知識			
	能力評価	10		
学科計 139.0時間				
実技	安全衛生作業	18		
	介護技術I(基礎実技)	42		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
	介護技術II(見学実習)	30		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
実技計 90.0時間				
座学等(Off-JT)計 229.0時間				
有期実習型訓練合計 425.0時間				
主要な設備・教材	調理実習場、介護実習場、入浴実習場、洗濯・乾燥室、トイレ設備、シャンプー台、調理台、入浴装置、電動ベット、車椅子、リフトチェア、ストレッチャー、実習用モデル人形、介護用具類、浴室用具類、寝具類、家事・調理用具類他			

6か月間の訓練期間で就業時間数の全てを訓練時間として計画した場合

【活用事例2】カリキュラム(6か月訓練 960時間)

※6か月間の訓練期間で就業時間数の全てを訓練時間として計画する場合
(OJT:Off-JT=8:2=768時間:192時間 ~ OJT:Off-JT=2:8=192時間:768時間)、8時間/日 → 約120日(960時間の勤務日数)

訓練科名(コース名)	介護サービス実践科(6か月コース)	訓練修了後の関連職種	訪問介護サービス、通所介護サービス、訪問入浴サービス、施設介護サービス	
訓練目標	職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につけ、在宅介護業における社会福祉の対象及び介護保険の基礎知識を理解し、日常生活を営むことに支障のある方の生活自立を支援する介護業務に必要な知識と技能を習得する。			
仕上がり像	日常生活を営むことに支援を必要としている高齢者や障害者に対して、生活自立を支援する基本的な介護業務ができる。			
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	備考	
実習(OJT)	介護サービス実習	580	変更(時間数増加) 230→580	
	車両サービス実習	80	変更(時間数増加) 25→80	
	安全衛生作業			
OJT計 660.0時間				
有期実習型訓練の内容	職業能力基礎講習	60	変更(時間数増加) 12→60	外部研修機関または社内研修 コミュニケーション向上のため外部研修機関活用
	安全衛生	16		
	社会福祉と関連基礎知識	58		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
	介護の基礎知識			
	能力評価	10		
学科計 144.0時間				
実技	安全衛生作業	24		
	P.C基本実習	60		教科追加
	介護技術I(基礎実技)	42		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)
介護技術II(見学実習)	30		外部研修機関または社内研修 ホームヘルパー2級に必要な時間数(社内実施の場合は必要時間数)	
実技計 156.0時間				
座学等(Off-JT)計 300.0時間				
有期実習型訓練合計 960.0時間				
主要な設備・教材	調理実習場、介護実習場、入浴実習場、洗濯・乾燥室、トイレ設備、シャンプー台、調理台、入浴装置、電動ベット、車椅子、リフトチェア、ストレッチャー、実習用モデル人形、介護用具類、浴室用具類、寝具類、家事・調理用具類他			

※6か月間の訓練期間で就業時間数の全てを訓練時間として計画する場合
(OJT:Off-JT=8:2=768時間:192時間 ~ OJT:Off-JT=2:8=192時間:768時間)
8時間/日 → 約120日(960時間の勤務日数)